

## シリコンコーティング剤 MKH2000 技術データ

### ● 特 長

- ① 耐候性、耐紫外線性、耐塩害性に優れたシリコンコーティング剤です。
- ② 柔軟性のある、透明なコーティング被膜を形成します。
- ③ 撥水性、耐水性に優れ、水接触角は100°となります。
- ④ 一般的な塗料の経年劣化現象である、白亜化（粉吹き）が起きません。
- ⑤ 下地との密着に優れ、本剤のみでコーティング処理も可能、作業が効率的になります。

### ● 一 般 物 性

外 観	淡黄色透明液体
不揮発分 (105°C/3 h)	70%
粘 度	200mm <sup>2</sup> /s
比 重	1.06
溶 剤	トルエン、キシレン

### ● 塗布面積について

塗布条件	MKH2000 塗布面積の目安
1度塗り (約 50μm程度)	約 720m <sup>2</sup> / kg
2度塗り (約100μm程度)	約 360m <sup>2</sup> / Kg

※上記データは、希釈率20%で行った場合のデータです。

### ● 被 膜 特 性

外 観	無色透明
硬 度 (シヨアA)	A90°
弾 性 率	20 N/mm <sup>2</sup>
引っ張り強さ	40kg/cm <sup>2</sup>
伸 び	120%
指触乾燥時間 (0.1mm)	15~30分 (25°C)

### ● 耐 塩 害 性 デ ー タ

5%塩水浸漬試験	1か月		6か月		12か月		18か月		24か月	
材 質	C1020	A1070	C1020	A1070	C1020	A1070	C1020	A1070	C1020	A1070
・無酸素銅C1020 ・純アルミA1070  MKH2000 100μm塗布										
判 定	○		○		○		△		×	

● 密着性データ (クロスカット法によるテープテスト)

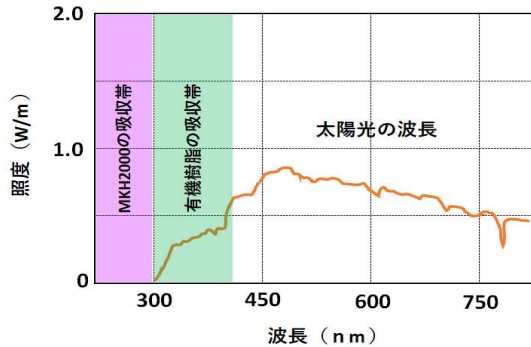
材質	無酸素銅C1020	純アルミA1070
MKH2000 100μm塗布		
判定	分類0 剥がれなし	分類0 剥がれなし

分類	0	1	2	3	4	5
状態						4よりさらに悪い

● 耐候性データ

・太陽光波長の吸収帯とMKH2000との関係性について



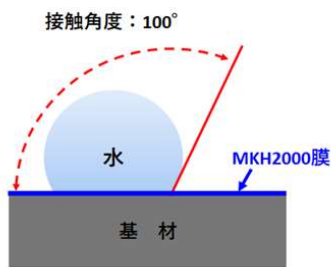
地表の太陽光は300nm以上の波長領域であり、アクリルやポリウレタン系の有機樹脂は、この領域に吸収帯がある為、太陽光の影響を受け易い特性がある。

MKH2000は、シリコンの特性上、280nm以下の吸収帯であり、太陽光の影響を受け難い特性がある。

● 撥水性データ

接触角：水滴の弾き易さをあらわす数値

MKH200塗布後の水滴



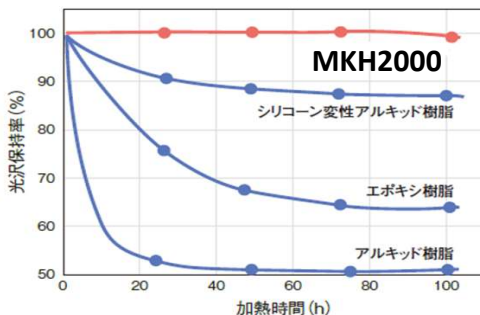
MKH2000の接触角

品名	項目		水接触角度	塗布膜厚
	乾燥	25°C min		
MKH2000	15~30		100°	100~200μm

MKH2000は、シリコンの特性上、撥水効果があり、水接触角が100°を得られている為、表面に付着した塩分や不純物を流れ落ち易い特徴があります。

● 耐熱性データ

耐熱温度 (250°C)



MKH2000はシリコンの特性上、優れた耐熱性を有しています。一般の有機樹脂系塗料では使用できない温度領域250°Cで耐熱炉による100時間加熱後でも、MKH2000表面に変化しない特徴があります。

## ● 取 扱 い 上 の 注 意

保管・取り扱う場合、消防法、労働安全法等の法規制を受けますので、特に次の点にご注意下さい。

- ①本品は引火性の溶剤が用いられています。保管は火気厳禁の換気下で冷暗所（25℃以下で直射日光が当たらない場所）に密栓保管が必須です。
- ②本品は比較的低沸点の溶剤が用いられています。常温における蒸気圧が高く、したがって必ず換気下で取り扱い、溶剤蒸気を吸わないようにご注意下さい。一般的にこれらの溶剤および溶剤含有商品は、労働安全衛生法により衛生管理が義務付けられています。
- ③塗料化、塗装、硬化乾燥時間も、火気厳禁の換気下での取扱いが必要です。
- ④恒温器で加熱硬化する場合は、置換型熱風循環方式の恒温器を使用し、器内雰囲気爆発防止には細心の注意をして下さい。
- ⑤取り扱いの際は皮膚・粘膜へ付着しないようにして下さい。付着した場合は直ちに石けん水または流水で十分に洗浄して下さい。
- ⑥眼に入った場合は、直ちに清浄な流水で15分以上洗眼した後、医師の診察を受けて下さい。
- ⑦本品は消防法危険物第4類第2石油類に該当します。法に基づいた取扱いをして下さい。
- ⑧湿気厳禁

## ● 荷 姿



内容量 1 kg、スチール缶入り